

2015 年度 事業計画書

NPO 法人  
もりおか認知症サポーターズもりもり会

平成27年度（第3期）事業計画書

第3期 通常総会

2014年5月16日（土）

# NPO 法人もりおか認知症サポーターズもりもり会

## ▽設立趣旨書

### 1 趣 旨

認知症高齢者の増加に伴い、認知症の人とその家族が、慣れ親しんだ地域での暮らしを支援するため、多くの人に認知症を正しく理解してもらい、誤解や偏見を無くし認知症で悩む人や孤独に介護を頑張る人を減らします。

また、認知症の人とその家族を支える人材を育て、認知症の支援のネットワークを築きます。

### 2 申請に至るまでの経過

認知症は誰しもがなりうる病気です。地域社会で認知症の方が生活していくには、医療や介護だけで支えていくには限界があり、誰しもが、住み慣れた地域社会で生活していくためには、さまざまな社会資源を活用し、生み出していく必要があります。

認知症講演会や認知症劇による啓蒙活動、認知症の人や家族とのレクリエーション等、さまざまな活動を通して認知症になっても安心して暮らせる地域社会を目指していきます。

平成 25 年 3 月 2 2 日

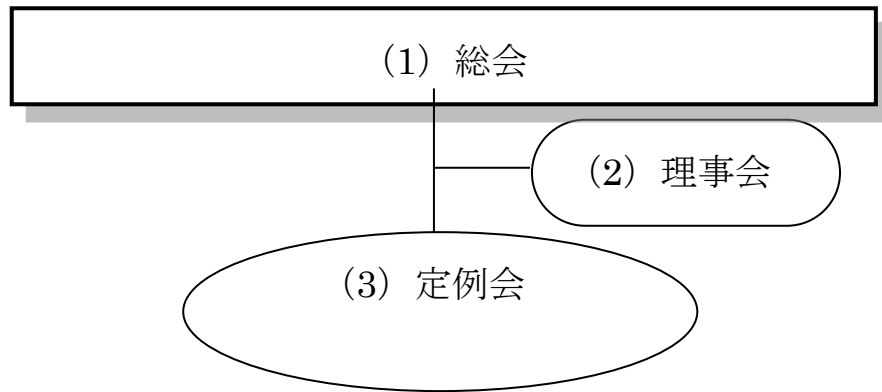
NPO 法人もりおか認知症サポーターズもりもり会

代表 工 藤 克 行

## ▽組織体制 2015年度(第3期)

### I 組織概要

(1) 総会	正会員によって構成されます。年1度、組織の事業計画を吟味し、決議します。
(2) 理事会	総会によって選任された役員(理事)によって構成されます。活動上必要な意思決定の議題の取りまとめを定例会に提出します。
(3) 定例会	正会員によって構成されます。理事会により提出された議題の取りまとめを吟味し、民主的な意思決定をし、それを実行していきます。



### II 会員制度

会員項目	役割	年会費	
正会員	団体理念に賛同し、運営に参画する会員です。個人、団体 総会での議決権を持ちます。理事会を構成するメンバーも正会員より選出されます。	年間	6,000円
賛助会員	この法人の事業を賛助する個人及び団体です。 組織を資金面でサポートする会員です。 総会での議決権はありません	年間	10,000円 (一律)
(監事)	理事の業務状況の監査及び組織財産の監査をします。		

### Ⅲ 組織詳細

#### 理事メンバー

代表	工藤 克行	作業療法士
副代表	工藤 正司	社会福祉士 介護支援専門員
理事 (事務局)	佐藤 美佳子	看護師
理事 (事務局)	及川 幸紀	医療事務
理事	長根 さゆり	介護支援専門員
理事	松浦 夏美	作業療法士

#### 監事

監事	高田 恭平	病院事務
----	-------	------

#### 2. 任期

役員の任期は、第 16 条第 1 項の規定による。但し、再任は妨げません。

## ▽事業計画 平成27年度(第3期)

平成27年度【2015年4月1日～2017年3月31日】

### I 第3期の方針

#### 【事業の重点項目】

- ① 各事業において、今後も事業の継続を可能にし、拡大を図っていけるような体制を作る。そのため会員一人一人が主体性と責任を持って活動に取り組む。  
(第2期より継続)
- ② 地域、他団体との関係作りを強化し、中間支援団体として双方のニーズを汲み取った活動を展開する。(第2期より継続)

#### 【組織運営の重点項目】

- ① 安定した人材確保
- ② 助成金確保の体制づくり

### II 各事業について

(1) 啓発活動事業

(2) 相談援助事業

(3) 人材育成事業

(4) レクリエーション事業

#### (1)内容

##### 啓蒙活動事業

3年間、続けてきた認知症劇については各地で、地域包括及び他の団体でもサポーター養成講座として増えてきており当法人での助成金での事業としての活動は一旦終了となります。

ただし、要請があった際には講演や寸劇に関してはその都度検討し行っていく事は続けてい

きたいと考えております。

また、今年度より認知症安心マップ作りを新たな活動として進めていきたいと考えております。認知症の人やその家族が安心してお出かけできるそんな場所を広げていく事は啓蒙のみならず地域作りに必要な要素だと考えています。その第一歩として27年度は家族、本人を対象に「どんな場所に出かけた際に認知症に理解ある人がいたらいいのか?」、また「こんな場所に行きたい」等のアンケートを始めていきたいと考えています。

また、そのような思いを知ることが私たちにとっても新たな発見につながると思います。



### 相談援助事業

材木町での「思いやりカフェ」を助成事業として1年半行ってきましたが、今年度より助成金事業を終了し地域の公民館（桜城町老人福祉センター）で実施していきたいと考えております。特に地域の民生委員や包括支援センター等の他団体とも協力しながら行っていきます。



### 人材育成事業

メンバー内での勉強会については実施していきたい。現状では専門職を集めての研修会やセミナーは予定していない。必要であれば助成金を利用して行っていく。

## レクリエーション事業

今期は盛岡区間9月6日に行われるRUN-TOMORROW 2014への参加協力を計画しています。今期も9月15日(月・祝)に行われる盛岡～一関区間のゴール、スタート地点の設定や各区間のコーディネートを行います。また参加することでたくさんの繋がりを作っていきたいと考えています。

盛岡～一関区間は昨年は100人を超える参加者、応援者の協力をいただきました。150名の参加を目標に盛り上げていきたいと思えます。そのために宣伝、PR活動は行っていきます。また多くの方が参加できるよう区間調整が必要と思われれます。



## (2) 平成27年度 計画及び予算

### 27年度の事業計画書

27年 4月 1日から 28年 3月 31日まで

NPO 法人もりおか認知症サポーターズもりもり会

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	事業費 の金額 (千円)
啓発活動	① 認知症講演	H27.9	盛岡市 桜城町	未定		0
	② 安心マップ作り			5名		10000
相談業務	認知症カフェ	H27.6/21 より毎月	盛岡市 桜城町 福祉セ ンター	5名	5名	25000
人材育成	人材育成セミナー	未定		未定		3,000
レクリエーション	RUN 伴	H27.9/5		15名		40,000
						78000



平成27年度 活動計算書

平成27年 4月 1日から 平成28年 3月31日まで

NPO法人もりおか認知症サポーターズもりもり  
会

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	102,000		
賛助会員受取会費	0		
		102,000	
2. 受取助成金等	0		
3. 事業収益	0		
4. その他収益	0		
経常収益計			102,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) < 認知症啓発活動事業 >			
印刷費	10,000		
		10,000	
(2) < 認知症カフェ >			
会場費	0		
レクリエーション作業活動代	5,000		
茶菓子代	15,000		
印刷費	5,000		
		25,000	
(3) < 人材育成事業 >			
会場費	0		
印刷代	3,000		
		3,000	
(4) < レクリエーション事業 >			
交通費	25,000		
参加費会員助成	15,000		
		40,000	
2. 管理費			
通信管理費 (インターネット等)	20,000		
事務諸経費	4,000		
経常費用計			102,000
当期経常増減額			0

前期繰越正味財産額			53,482
当期正味財産増減額			0
次期繰越正味財産額			53,482